

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2024年8月7日

テーマ「アントレプレナーシップ教育の推進」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)研究推進社会連携機構長
土井 健司
(研究推進社会連携機構)

1. 長期戦略のテーマ

超長期ビジョン	長期戦略(テーマ名)	統轄部署
1 学士課程教育	(5) アントレプレナーシップ教育の推進	研究推進社会連携機構
内容		
<p>産業界の国際競争力が低下している要因として、イノベーションの源である「スタートアップ」が生まれにくい環境・文化・風土が指摘されており、大学に対するアントレプレナーシップ(起業家精神)教育および直接的な起業支援が求められている。関西では国からの財政措置でファンドを運用する大阪大学・京都大学のほか、立命館大学など私学も積極的に取り組んでいる。</p> <p>本大学は西宮上ヶ原キャンパスで「起業」や「新規事業に挑戦する」ために必要なマインド・知識・スキルを身に付ける正課科目・正課外プログラムを進めてきており、神戸三田キャンパス(KSC)では2021年度の学部再編を機に、キャンパスの特長の一つとして「アントレプレナー育成プログラムの創設」を掲げ、正課科目を理学部・総合政策学部で開講するとともに、正課外プログラム「Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY」も始まっている。</p> <p>2025年4月にはキャンパス近接地にインキュベーション施設と学生寮を併設した複合施設が完成する。①起業家育成②研究成果の社会実装③地域課題の解決の3つの目的を掲げ、兵庫県・三田市とも連携協力協定を締結して、KSCならではの郊外型インキュベーション施設をめざす。</p> <p>こうした取り組みは、本大学同窓生の起業家による「関西学院関学ベンチャー新月会」の協力・支援を受けている。</p> <p>また、高等部は兵庫県産業労働部と連携し、シリコンバレー発の初等・中等教育向けアントレプレナーシップ教育「BizWorld」を2022年度に実施し、2023年度は同様のプログラムを外部の協力を得て継続している。</p> <p>2030年前後の開設が予定されている王子キャンパス(神戸市)においても、留学生と日本人学生による国際共修型のアントレプレナーシップ教育を構想しており、神戸三田キャンパスと機能分担しながら、自治体・企業等と連携した取り組みを推進する。</p>		

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日

2024年8月7日

テーマ「アントレプレナーシップ教育の推進」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)研究推進社会連携機構長
土井 健司
(研究推進社会連携機構)

指標 1

指標	内容					
指標名	アントレプレナーシップ教育プログラムの参加率					
定義・算式	アントレプレナーシップ人材育成を目的として実施するイベントやプログラムの参加学生の割合 ◆定義 対象イベント・プログラム： ① 当機構及び当機構に属する組織・団体が主催するもの（開催場所は不問、オンラインイベント含む） ② 当機構に属する教職員が関わる正課授業 参加学生数：対象イベントに参加した本学学生数（実数） 在籍学生数：学部生数、大学院生数 ◆算式 参加学生数を在籍学生数で除する					
現状値 (指標設定時)	—					
目標値	フェーズ1 終了時 (2021年度)		フェーズ2 終了時 (2024年度)		フェーズ3 終了時 (2027年度)	
			3.3%		5.0%	
実績値	2019年度		2022年度		2025年度	
	2020年度		2023年度	2.9%	2026年度	
	2021年度		2024年度		2027年度	

指標 2

指標	内容					
指標名	アントレプレナーシップ教育プログラム参加者の Kwansei コンピテンシー					
定義・算式	「学修行動と授業に関する調査」(高等教育推進センター実施)による Kwansei コンピテンシー(点数)と対象学生の Kwansei コンピテンシー(点数)を比較する ◆定義 対象学生：指標1の対象イベント・プログラムに参加した学生のうち学部生 Kwansei コンピテンシー：「主体的に行動する力」「豊かな人間関係を築く力」「対立する価値を調整する力」「困難を乗り越える粘り強さ」「よりよい社会に変革する情熱」 ◆算式 対象学生に対して年度末にアンケートを実施し、その Kwansei コンピテンシー(点数)を「学修行動と授業に関する調査」による Kwansei コンピテンシー(点数)で除する (学年ごとに算出し、その平均値を算出する)					
現状値 (指標設定時)						
目標値	フェーズ1 終了時 (2021年度)		フェーズ2 終了時 (2024年度)		フェーズ3 終了時 (2027年度)	
			1.1		1.3	
実績値	2019年度		2022年度		2025年度	
	2020年度		2023年度		2026年度	
	2021年度		2024年度		2027年度	

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日

2024年8月7日

テーマ「アントレプレナーシップ教育の推進」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)研究推進社会連携機構長
土井 健司
(研究推進社会連携機構)

指標3

指標	内容					
指標名	指標1の参加学生のうち起業した人数(累計)					
定義・算式	◆定義 対象者：指標1の対象イベント・プログラムに参加した学生(卒業生含む) 起業した人：営利/非営利法人を設立した創業メンバー(卒業後の起業も含む)					
現状値 (指標設定時)						
目標値	フェーズ1終了時(2021年度)		フェーズ2終了時(2024年度)		フェーズ3終了時(2027年度)	
			4人		16人	
実績値	2019年度		2022年度		2025年度	
	2020年度		2023年度	1人	2026年度	
	2021年度		2024年度		2027年度	

指標4

指標	内容					
指標名	IPO(Initial Public Offering)もしくはM&A(Mergers and Acquisitions)を行った企業数人数(累計)					
定義・算式	◆定義 証券取引所に上場し、一般の投資家に向けて自社の株を売り出した企業を起業、もしくは起業した企業・事業の合併や売却を行った本学卒業生の人数 ◆算式 定義と同じ					
現状値 (指標設定時)	—					
目標値	フェーズ1終了時(2021年度)		フェーズ2終了時(2024年度)		フェーズ3終了時(2027年度)	
					100人(2039年度までの累計人数)	
実績値	2019年度	0人	2022年度	0人	2025年度	
	2020年度	2人	2023年度	0人	2026年度	
	2021年度	0人	2024年度		2027年度	

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2024年8月7日

テーマ「アントレプレナーシップ教育の推進」

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	研究推進社会連携機構長 土井 健司 (研究推進社会連携機構)
-----------------------	--------------------------------------

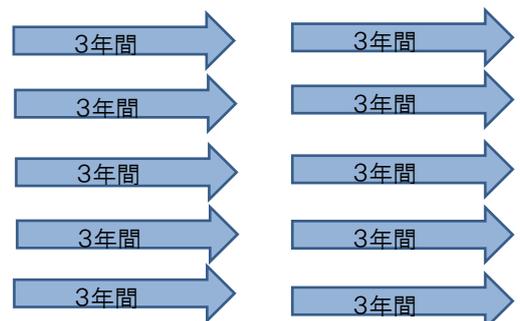
2. 実施計画ロードマップ

実施計画		担当部署	学部・研究科での 取組み有/ 無	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
①	アントレプレナーシップ教育に資する各種施策の実施	研究推進社会連携機構	必要なし	3年間			3年間			3年間		
②	KSC インキュベーション施設の運営体制の構築	研究推進社会連携機構、KSC事務室	必要なし						4年間			
③	(再掲)ひょうごスタートアップアカデミーへの参画	高等部	必要なし				3年間			3年間		
④												
⑤			必要の有無を選択ください。									
⑥			必要の有無を選択ください。									
⑦			必要の有無を選択ください。									
⑧			必要の有無を選択ください。									
⑨			必要の有無を選択ください。									
⑩			必要の有無を選択ください。									
【備考欄】												

※想定される実施計画の例示

- ①KSCのキャンパスコンセプトの策定
- ②産官学連携事業・KSC街づくり構想の立案
- ③居住施設の確保
- ④革新的な教育システムの確立
- ⑤KSC独自のマネジメントシステムの検討
- ⑥広報戦略の策定と広報力強化

※ロードマップ策定作業用記号



I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2024年8月7日

テーマ「アントレプレナーシップ教育の推進」

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	研究推進社会連携機構長 土井 健司 (研究推進社会連携機構)
-----------------------	--------------------------------------

3. 本長期戦略テーマの各実施計画に関する費用、人員の合計 (2019年度～2027年度)

◆フェーズⅠ：2019年度～2021年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2019年度	2020年度	2021年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計 (経費+人件費)			

◆フェーズⅡ：2022年度～2024年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2022年度	2023年度	2024年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計 (経費+人件費)			

◆フェーズⅢ：2025年度～2027年度

費用計画・人員計画 (単位：万円)	2025年度	2026年度	2027年度
経費合計	非公開		
人件費合計			
総計 (経費+人件費)			

4. 進捗状況等記入欄

	進捗状況および今後の課題、方向性
2019年度	
2020年度	
2021年度	
2022年度	
2023年度	<p>◆進捗状況</p> <p>起業に関心のある学生層を増やす(すそ野拡大)のために、正課授業(国際、理、総合政策)のサポート、学生団体と協働したイベント実施を行っている。また、起業を目指す学生を対象に Kwansei Gakuin STARTUP ACADEMY の実施や個別メンタリングなどを実施している。</p> <p>◆今後の課題、方向性</p> <p>引き続き、学生の興味・関心に応じた段階的なプログラムの提供を行う。さらに KSC インキュベーション施設を拠点として、より多くの学生がアントレプレナーシップ人材育成に資するイベントやプログラムに参加できるよう機会の創出を行う。</p> <p>一方、イベント等の企画を実質的に担う専任職員は1名のみである。機会創出をおこなうため運営体制の充実が課題である。</p>
2024年度	

I. 長期戦略テーマ別帳票

提出日 2024年8月7日

テーマ「アントレプレナーシップ教育の推進」

長期戦略テーマの責任者
(統轄部署)研究推進社会連携機構長
土井 健司
(研究推進社会連携機構)

2025年度	
2026年度	
2027年度	